

福島県教育委員会教育長 様

児童手当現況届

所属コード	所属名（漢字）	職員番号	氏名（漢字）

年 月 日 提出

基本的な事項	配偶者の有無									
		所得の状況	年分		円					
本人の住所									給付事由	
児童	児童名（漢字）	続柄	生年月日	同居別居の別	監護の有無	生計同一生計維持	児童番号	備 考		
児童の兄姉等	氏名（漢字）	続柄	生年月日	同居別居の別	監護相当の有無	生計費負担の有無	番号	備 考		
別居住所 1					別居住所 2					

[注意]  
児童の兄姉等との「監護相当の有無」「生計費負担の有無」がいずれも「有」で、かつ、学生以外の場合は、本届と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」(様式第16号)をご提出ください。  
(児童の兄姉等と児童の合計人数が3人以上の場合に限る。)

決裁欄	上記のとおり審査してよろしいか伺います。					
	決裁権者		課員		起案者	
	起案	． ．	決裁	． ．	施行	． ．

注意

- 1 児童手当の受給者は、6月1日から同月30日までの間に、本年6月1日の現況について、この届を提出してください。この期間中に提出しないと手当の支払が差し止められることがあります。
- 2 「住所」の欄は、住民票上の住所を記入してください。
- 3 「児童」の欄は、受給者が養育（監護し、かつ、生計を同じくするか又は生計を維持することをいいます。）する18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある全ての子について、記入してください。
- 4 「生計関係」の欄は、次によって記入してください。
  - ① 「同一」は、児童が受給者自身の子である場合で、受給者がその児童と生計を同じくしているときに○で囲んでください。
  - ② 「維持」は、児童が受給者自身の子でない場合で、受給者がその児童の生計を維持しているときに○で囲んでください。
- 5 「児童の兄弟等」の欄は、18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子で、児童の兄弟等と児童の合計人数が3人以上の場合に記入してください。
- 6 「監護相当の有無」の欄は、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をしている場合には、有を○で囲んでください。
- 7 「生計費の負担の有無」の欄は、「児童の兄弟等」に記載した子が受給者の収入により子の日常生活の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合には有を○で囲んでください。例えば同居であって子の学費や家賃・食費等の生計費の一部を親が負っている場合、別居であって親が学費や生計費の一部を仕送りしている場合等が該当します。
- 8 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子が海外に留学している場合には、備考欄にいつから留学しているか（出国した年月）を記入してください。
- 9 「所得の状況」の欄は、受給者の前年の所得についての市町村民税又は特別区民税の総所得金額、退職所得金額、山林所得金額、土地等に係る事業所得等の金額、長期譲渡所得金額、短期譲渡所得金額及び先物取引に係る雑所得等の金額の合計額を記入して下さい。
- 10 この届には、次の書類を添えて提出してください。
  - ① 受給者の前年の所得の額を明らかにすることができる市町村長の証明書（ただし、ひとり親の場合は添付することを要しない）
  - ② 配偶者に係る前項目の証明書（ただし、配偶者が市町村民税における同一生計配偶者または配偶者（特別）控除の対象となっており、前項目の証明書でその事実を確認することができる場合は、添付することを要しない）
  - ③ 認定されている住所と6月1日時点の住所に相違がある場合は、その児童の属する世帯の全員の住民票謄本の写し
  - ④ 児童が受給者自身の子であり、受給者がその児童と別居している場合は、受給者のその児童に対する養育の状況を明らかにすることができる書類（様式第3号）
  - ⑤ 児童の兄弟等の欄「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」で、かつ、学生以外の場合は、受給者が当該子について、監護相当・生計費の負担があることについてわかる書類（様式第16号）
  - ⑥ その他、児童手当等の支給要件を確認する際に必要とされる書類